

オムツフitterー3級研修会 福岡会場 H30.9.7・8 参加者75名中71名回収

	所属・仕事	研修会を受講してよかった点	質問、気付いたこと、感想等。
1	訪問サービス:介護職、ケアマネ	排泄について基本と考え方を学ぶ事ができました。	2日間あっという間でした。各地区でも学べるといいなと思いました。
2	病院・リハセンター:看護職	知らない福祉用具が多くて、勉強になった。病院の中で働いているとたくさんの種類の用具が世の中にあっても、知る機会が少ないと思った。意欲的にしないと、ほしい情報は手に入らない。	
3	病院・リハセンター:介護職	排泄ケアは本当に奥が深く、いろんな意味でのアセスメントが必要で、オムツのあて方や選択、排泄に関しての福祉用具の数々を見学させて頂いて勉強になり、グループワークに関しても色々な意見も出て考えさせられた部分もあり参考になった。	
4	病院・リハセンター:介護職	紙パンツのギャザーの合わせ方が新しい発見でした。	オムツを当てる時、できればベットで行いたかったです。すみません。研修準備などおつかれさまでした。ありがとうございました。
5	福祉用具専門相談員	基本的部分の知識の再確認ができて良かったです。	オムツフitterー2級・1級の受講場所を福岡でも行ってほしい。
6	グループホーム:リハ職	排泄方法や用具の使用	
7	福祉用具専門相談員	グループワークは面白かったです。また先生のお話もたいくつすることなく、一つ一つ考えながら受講できました。	福岡でも2級、1級の講座を行って頂けたらと思います。
8	企業	器具等は通常使わないし、見る機会もあまりないのでとても参考になりました。	他の業種の方と話し合えた時は、これからの業務に役立てると思いますし、視点が広がったと思います。
9	企業	日常の仕事が参考になる事が多かった。	もっと研修の回数を増やしてほしい。
10	福祉用具専門相談員	紙おむつは給付のみで使い方までは知らなかったのが勉強になりました。	今日学んだ事を仕事でしっかり生かして行きたいです。
11	訪問サービス:看護職	在宅で訪問し、オムツ交換などさっさと済ませがちであるものでしかできないという安易な発想しかありませんでした。オムツもアウター、インナーと区別することも知らず、奥の深さを知り、大変参考になりました。	1・2級研修も近場でできたら嬉しいです。遠いと職場に言いつらくて。
12	訪問サービス:介護職	オムツを持ち帰りオムツを付け排尿する体験ができたこと。	
13	企業、福祉用具専門相談員	なぜ?という原因を考えたときに自分では全く考えなかった意見があり、とても参考になった。どんなオムツが良いか、その人にとって良いかは、まず相手の事、生活スタイルや今までの暮らし、人生、色々知ってから選べるものと知れました。	福岡での開催、大変ありがたいです。鹿児島などもっと地方に波及、発展し、定期的に研修会などが開けたら良いなと思います。
14	訪問サービス:介護職	排便の件で、水様便が続く...食事や姿勢の見直し、オムツ、パットの使用方法が再確認する事ができました。	ますます排泄について学びたいと思いました。
15	病院・リハセンター:介護職	グループワークでは多職種でのディスカッションができ、色々な意見が聞けて良かった。	会場までのアクセスが悪く、人によってはバスで2時間近く掛かるようです。私も福岡市内から1時間30分かかりました。その為、朝早く起きるわけですが、研修に集中しやすく、また、参加しやすい体制をとるのも大切な事ではないでしょうか??また、「〇〇士」という言葉はその資格がある職種に使われます。「介護士」と言う資格に日本には有りません。「介護職」や有資格者は「介護福祉士」と正しく表記してほしいです。
16	特別養護老人ホーム	いろいろな職種の方と話ができて、聞いたことで勉強できました。人数が多すぎて大変なところもありました。発表の字が後ろの席では見えなかったです。	自分の職場でも、習ったことを広めていきたいと思えます。
17	障がい者施設・病院:看護職	現在勤めている病院でほとんどの入所者さんがオムツを使っていますが、オムツに対しての機能をあらためて見直し、個人に合ったサイズ、容量、当て方等の工夫を再認識しました。職場に戻って今回の研修したことを是非役立てたいと思います。オムツ体験が出来た事は、貴重な体験でした。	2日間の研修に参加させてもらいましたが、色々な職種の方と出会え、色々な意見交換ができて、勉強になりました。この研修でその人を知る(本人の言動や思い)事が大切だと思いました。
18	通所サービス:介護職	多職種の方々とグループワークでは、それぞれ視点の違いになりました。色々な意見が出たので、それをまとめる事が大変だったと思います。	実技の時間が短く感じてしまいました。もっとじっくり体験してみたかったです。
19	障がい者施設・相談支援センター:その他	色々な職種の方と話ができて良かったです。	おむつの当て方の時間がもう少し長く欲しかったです。今後、あおむしけができなかったのも、立位、四つ這いのやり方も習いたかったです。色々な福祉用具が体験できて、良かったです。楽しい充実した研修会ありがとうございました。
20	病院・リハセンター:看護職	福祉用具って本当に何も知らないなと思いました。総合病院では退院させたい気持ちでいっぱいでしたが、何が足りないのか、確認していき、福祉用具の選択も考えていく必要があると感じました。	違う分野の人と、グループワークできた事はとても良かったです。
21	障がい者施設・相談支援センター:生活支援	おむつの能力を最大限に発揮出来、かつ、利用者も不快ではない着用方法を体験する事ができた事。様々な福祉用具を知れたこと。各地で頑張っておられる方々に出会えたこと。態井先生の講義を受けられた事。	私の職場では恐ろしく閉鎖的な所だと実感し悲しくなりました。私の立場で出来る事を地道にやって行きます。私に関わる利用者さんに今回学んだ事を還元して行きます。
22	ケアマネージャー	介護の世界に入り15年になりますが、知らないままで今までケアをしていたことが恥ずかしくもあり、申し訳なさもあり...。参加させて頂けて本当に良かったです。介護に関わる人には是非知っておいてほしい内容ばかりでした。	

23	病院・リハセンター:介護職	多職種との意見交換ができて良かった。オムツ体験が使用者の気持ちが理解できよかった。	オムツフィッター3級のテストは1日目ではなくて、2日目ではないと辻先生の学習から出題されていたなど、後手後手になってしまった。
24	病院・リハセンター:看護職	排泄についてとても学びが多かった。今までオムツ内の排泄を深く考えたことはなかったが、今回自分が体験したことにより今までと味方、視点が変わったと思う。用具も知ると、知らないでは大きな差があると感じた。	
25	福祉用具専門相談員	排泄ケアの重要性、利用者の気持ちに立っての考え方を持つ事。リフトはもっと提案したい。	移乗等いい体験ができました。
26	老人保健施設	参加者、講師とも熱意のある方が多く、とても楽しく励まされました。ありがとうございました。	
27	病院・リハセンター:介護職	自分では考えない所を考える事ができた。色々な方に出会う事が出来た。	無理だとは言われましたが、やはり2級まででも九州内で開催してほしいです。
28	特別養護老人ホーム:介護職	オムツ体験をしたことはとても記憶に残る事でした。福祉用具やスライディングシートなどでのPTイレ誘導が良かった。	
29	福祉用具専門相談員、福祉用具プランナー	現場でのリアルな話を聞いたこと。排泄ケアに正解がないことが分かったこと	とても良い研修でした。2級も希望したいですが、京都に年3回行くとなると、経済的や家庭的に少し悩むところですので、諸事情あるかと思われませんが、まとめてもらえると助かります。
30	その他:福祉用具メーカー	おむつの当て方、吸収の実技を体験でき、いままで当てた経験がなかったため、サイズ選びから当て方まで思っていたよりも難しく時間がかかってしまいました。現場の方は手際よく多くの方をしなければいけないので、大変さを知る事ができたとし、利用者の方の気持ちも知る事ができて良かったです。失禁の原因や便秘の種類があることなども実例を交えて講習をしてくださったので分かりやすかったです。排泄から生活が変わることを改めて理解できました。	グループワークでは1つのテーマで話し合いを行い、発表を行いました。色々な原因と対策があり、勉強になりました。設定によってかなり変わってくるので、現場では情報収集が大切だと思いました。1番大切なのは本人の思いなので、重視した対策を考えられるようになりたいです。
31	施設サービス(その他):看護職	スマイルなどの機器を実際に見られたのが良かった。また、おむつの当て方をきちんと教わり、実施に体験できたことが何より良かったです。また、色々な方と話せたのも良かったです。	2日間席順がほぼ一緒なので安心して話せた部分は良かったが、一方でいろいろな方と、もっと話ずきかきもあったらいいかなと思った。懇親会にでられなくて残念。
32	訪問サービス:介護職	今まで当たり前で使用していたおむつの方法の違いにびっくりしました。今後の自分自身の学びのしげきをいただきました。また、色々な方々との出会いに感謝です。	
33	企業	基本的な排尿、排便の基礎知識のリマインドが出来て良かったと思います。また、「おむつ」だけでなく、週hン情報の聞き取りが「おむつ」以外のアイテムを使うことで、排泄ケア全体をふかんに見る事が重要であることを再認識しました。ありがとうございました。	おむつメーカー毎にインナーパットの取り付け方に違いがあると聞いたことがあります。EX)リブドゥは「山折りしてあてる」、ユニ・チャームは「谷折りしてあてる」など、そのあたりの違いがあることも教えて頂ければ嬉しいです。福岡でも2級、1級の試験を受けられる環境を作って欲しいです。内容がケアマネの方に求められるような内容が多かったと思います。
34	病院・リハセンター:看護職	体験して学ぶことが多くとても理解できました。	研修会開いていただきありがとうございました。近くであって良かったです。
35	有料老人ホーム:介護職	おむつだけではなく、スタンディングリフト等など、なかなか普段触れない移乗機器を折り扱ったり、ノーリフティングケアの実演があり、介護者及び介助を必要とされる方にとって安楽な介助法を学ぶ場になり、本当に良かったです。	オムツフィッター研修は排泄の事だけではなくて、税勝つ全般を確認してケアを行っていくことを教えてもらいました。明日からのケアに活用したいと思います。
36	病院・リハセンター:看護助手	ただ聞くだけの研修ではなく、考えながらの研修は身につけて良かったと思います。たくさんメーカーのおむつを見る事、触れる事ができ、あの患者さんにはこれが合うなあとか、考える事ができました。(現場ではなかなか採用してくれないですが・・・)。2日間ありがとうございました。	できれば、サンプルがほしいです。(みるだけではなく)
37	病院・リハセンター:リハ職	排泄について考える機会になった。やはり、「尊厳」がキーワードであること、目の前の方をどの背景からきちんと、一人ではなく、チームで浮き彫りにしていくことの大切さを学び、実践しなければと思った。排泄を見る事は、生活全体を見ること。今起きている現象は何から起こっているのか、きちんとアセスメントし、個々にアプローチしていきたい。	2級研修をぜひ福岡でお願いしたい。もっと深めたいと思いました。時間を感じない、本当に隅から隅まで、楽しく、実のある研修をありがとうございました。スタッフの皆様の思いが伝わってきました。今後は、これを生かして必ず実践するぞ、そしてまだ学び続けたい。1日目の講義の教室の椅子が固くて臀部、腰が痛かったです。辛かったです。排泄、「できれば人の世話になりたくない・人に見られたくない・すつきり感で終わらせたい」。まったく自分もそう思う。ケアされる方や家族は私たちをケアのプロとみていいいます。尊厳を第一にいや当然、尊厳あつてのケアをしなければならぬ。で、なければ恥ずかしいです。
38	福祉用具専門相談員	実際の現場で使用できる内容であった。現場にアウトプットしたいと思います。	
39	福祉用具専門相談員	今までなんとなくでした。わかっていなかったオムツに関して理解が少し深まった。また、多職種の方との意見交換できたことは良かった。	できれば会場を交通の便の良い場所にしてほしい
40	用具メーカー	グループワークなど、初めてだった為、良かったです。	勉強になり、ありがとうございました。
41	障がい者施設・相談支援センター:その他	自分が普段関わらない職の方と意見交換ができた。	研修の日程をもっと多く開催していただけたら、もっと参加できる機会も増えるかと思いました。
42	通所サービス:リハ職	同じような悩みや「頑張ろう」と思っている方と会えて良かった。様々な福祉用具や介助方法、アセスメント、考え方を知れて良かった。	会場までの駅から遠く。アクセスが不便でした。もう少し駅から近いところでやっていただけたら嬉しく思います。2日間ありがとうございました。

43	障がい者施設・相談支援センター：看護職	紙おむつの種類の多さ。症例に対しての考え方、考え方の偏りをなくすために多職種との連携をとる大切さ。その人の立場になって、自分ならそのやり方は嫌ではないか？など、いろいろな方向で考えていく必要性、大切さを知りました。	
44	訪問サービス：介護職	ちゃんとしたオムツのあて方を知らずに教えられたまま行っていて、モレたらあて方が悪いと考えずに、尿量が多かったんで済ませていた。今回受講し、初めて知ることもあり、とても良かったと思います。学んだ事を今回受講できなかったスタッフにも伝えようと思います。	
45	特別養護老人ホーム	色々な福祉用具の使い方が知れて良かった。	
46	福祉用具専門相談員	私は紙おむつを販売する立場として、紙おむつの相談を受ける事がよくあるため、正しい知識を習得するために今回受講させていただきました。「アウター」「インナー」ということすら知らずに今まで紙おむつを販売していた事に恥ずかしくなりました。今回得た知識を有効に活かしていきたいです。	とても有意義な研修をありがとうございました。また、別の研修も機会があれば受講してみたいと思いました。
47	特別養護老人ホーム：介護職	普段つける事ないオムツを装着してみて動きずらさや違和感を感じ、少しでも利用者様のお気持ちがわかり良かったと思います。	研修会の回数を増やしていただいたらうれしいです。
48	企業	排尿体験は良かったです。聞いたり、見たりするだけでは分からなかった事があったと感じました。	
49	老人保健施設	おむつの基礎知識が身についた	もっと色んなところで受講できるようにしてほしい。
50	老人保健施設：リハ職	生活全体を支える視点をしっかり確認できたのが良かったです。	
51	病院・リハセンター：介護職	色々、見た事のない福祉用具が見れて良かったです。病院で活用できそうな物もあったので良かったです。	すみません、病院で福祉用具にたずさわることがないので、質問や意見が思い浮かびません。
52	福祉用具専門相談員	ポータブルトイレの移乗のやり方とかは非常に勉強になりました。	とても勉強になり、説明も分かりやすかったです。楽しかったです。
53	その他：営業スタッフ	排尿、排便について詳しく学ぶ事ができました。オムツのあて方でも、きちんとフィットしていればワンサイズ小さいもので対応できたり、またの部分がきちんと当たっていると、起き上がった時のまたの部分がゴワゴワしなかったです。	次の2級の受講を希望していますが、地方での研修はありませんか？
54	サ高住職員	様々な職種の方の意見を聞く事ができて良い経験となった。オムツの知識を学ぶこともなかったが、しっかりと学びができた。	学びたいと思うが、すでに地元の家族会や認知症センターの会員などになっており、様々な年会費で万を超えています。学びのたびに重要なのは、身銭を払うことで、それこそが真剣そのもののレベル要因だと思っていますが、介護職の給料を上げてほしいとも思う。
55	福祉用具専門相談員	自分が知らなかった知識が増やせて良かった点と、周りに人が真面目に研修に取り組む姿勢が刺激になり良かったです。	また時間が合えば参加したいです。
56	クリニック：看護職	おむつフィッターの研修で、排泄の奥深さを痛感しました。自分が今後勉強していく必要のある内容が明確になりました。また、NPO福祉用具ネットの活動が分かりました。興味を持ちました。	
57	訪問サービス：介護職	利用者さんの気持ちが分かって良かったです。リフトに吊り上げて今支援してますけど、早くしたらいけないことが分かって、ゆっくりゆっくりいねいにリフトを上げたいと思いました。オムツを母がはめていて、「気持ち悪いから早く変えて」と言われていた気持ちもわかりました。先生の話もいねいで分かりやすかったです。	今後への希望は福岡でしてくれたらいいかな？と思いました。
58	病院・リハセンター：介護職	おむつに対して思っていた事とはちがった。おむつのあて方によって不快な思いを患者様にさせない事が出来るので研修での事をやっていきたい。	もっといろいろな体型の人のオムツのあて方が知りたいです。
59	病院・リハセンター：リハ職	オムツの機能や適切な使い方のポイントが実技を通して学べ、排泄に関係する移乗や福祉用具など知らない分野の情報を得られました。事例検討でのグループワークでは、A子さんの生活を軸に何を考えるのか、どういったことが大事になるのかを他者の意見を聞き見えない部分が多くあることを気づきました。	二日間の研修で排泄は生活の一部であり、その方法は人それぞれあり目の前の現象に対する対策ではなく、原因とアセスメントが重要だと学びました。排泄のみではなく、対象者を多角的にとらえて生活が良いものになる様ように支援したいです。
60	病院・リハセンター：看護職	グループワークで他の視点があるという気づきがあったこと。	多職種の方の資格(名札に資格が書いているなど)が書いてあると意見を聞く時に話やすいです。
61	その他：紙おむつなどの販売(営業)	おむつからの外漏れだけを見て改善するのではなく、その方やご家族の生活全般の事を考えたり、生活そのものを向上させることを考えることが大切だと分かった事。その方に係る医療介護の多職種の方々と意見交換できるネットワークを持つとよいとわかった。	参加してよかったと感じる研修でした。ありがとうございました。
62	施設サービス：その他	業務の中でオムツ交換にかかわる事もありましたので、どのように使えば快適であるのか、体験して知る事が出来ました。	
63	障がい者施設・相談支援センター：看護職	所属施設では使わない福祉用具を知る事が出来た。また、おしめの正しい着用方法も知ることができた。	2級研修を岡山でも開催してほしい。
64	福祉用具専門相談員	排尿、排便の仕組みが良く分かりました。排泄の仕方によって用具の使い方が色々ある事が分かりました。アセスメントの重要性。	研修を受けて良かったです。
65	福祉用具専門相談員	生活全体を見る事が大事であることとアセスの重要。視点の持ち方。	要因を探ること。表面とだけではないことを気づくことが大事と学びました。アセスの重要度。

66	その他:講師業	様々な情報や知識が学べました。	ありがとうございました。
67	企業	「スマイル」等新しい介護ロボットを知れて良かったです。たくさんの方々と話せて善い縁を頂き、ありがとうございました。	楽しかったです。ありがとうございました。社内や外部での研修をする時はご連絡させていただきます。
68	行政職	幅広い交流が図れた。多職種が集まっているため、偏った意見にならず、新しい発見(見方)があり、客観的な考え方の見直しにもなった。	
69	老人保健施設	今回の研修で何か改善ができないかと疑問に思っていた。ケアについて実際に触れ、学んだ事で改めて自分のケアは不十分だと感じました。それに気づけたこと今後のケアに繋げる方法を知れて良かったです。	おむつフitterとして今後も利用者様へのサービス向上にはげみたいと改めて思いました。
70	訪問サービス:リハ職	あらためて排泄ケアについて、もっとしっかり動作だけでなく、他の事もいろいろな視点で評価していく必要があるなと思いました。実際にオムツをつけてみてポジショニング動作練習など気をつけていければと思います。	もっと多くの人がこの研修を受けてもらえたらいいと思いました。
71	病院・リハセンター:看護職	今回研修に参加させていただき、時代の流れはすごいなあと思いました。また、研修に参加したい気持ちがあります。	2020年の2級の検定を受け、この後の仕事に役立てたいと思いました。